

## 総務委員会の事業計画

### 1. 活動方針

2020年度は新型コロナウイルス感染症、感染防止等により委員会活動に制約があったため、2021年度は前年度に引き続く事業活動を推進する。

～ 日本のばね産業の持続的成長の実現に向けて ～

一般社団法人日本ばね工業会は法人化されてから9年が経過し、事業活動の取り組み状況、成果を検証する時期に入ったと考える。そのため総務委員会ではワーキンググループ（規程改定・会誌広報）を設置し、あるべき姿の短期・中長期ビジョン、組織力強化策の検討、主要3事業の効果的な推進をしてきた。しかし、昨年度は新型コロナウイルス感染拡大により、活動を一時的に縮小せざるを得ない状況となったため、今年度はそれらを振り返り反省し各委員会・各支部との連携をより一層強化し、環境変化に順応した柔軟な事業計画の推進を図って行く。

（工業会の主要3事業とは）

1. ばねに関する規格・基準の制定と普及
2. 金属ばね製造技能士の育成と資格認定試験の受託と実施
3. ばねの統計

### 2. 委員会開催予定 … 理事会同日直前開催を1回、別日程での単独開催を3回とする。

\*新型コロナウイルス感染症の状況により、開催方法・開催地区は変更の可能性あり。

5月12日(水) 東京：WEB開催

7月14日(水) 名古屋：会場未定

11月4日(木) 大阪：会場未定

2022年2月24日(木) 東京：会場未定

### 3. 国際交流事業について

各国工業会等が開催する国際会議に参加し、交流を図る。

事業名	主催団体	開催日時・場所
The 2nd International Conference on Spring Technologies (ICTS)	VDF I (ドイツばね工業会) (日本ばね学会)	2021. 09. 06～07 WEB (オンライン)
SMI Metal Engineering Expo	SMI (米国ばね工業会)	2021. 09. 28～30 ラスベガス (米国)
ISO/TC227 国際会議	日本 (幹事国) ドイツ (議長国)	2021. 10. 01～03 ラスベガス (米国)
11th International Congress of Spring Industry	ESF (欧州ばね工業会)	2021. 10. 07～09 バルセロナ (スペイン)

(新型コロナウイルス感染症の状況により変更の可能性あり)

#### 4. 統計事業

① 統計(生産月報)調査の実施

ばねの生産、輸・出入に関する統計を実施し、速やかに機関誌及びホームページにて公表する。会誌広報WGにて調査対象の会社について検証・再考する。

② 会員の海外事業概況調査の実施

会誌広報WGによる調査内容の見直しを行い、売上金額及び従業員数(日本人の人数は調査対象)の項目を削除して調査は継続して実施する。

調査結果については、機関誌にて公表(競争法に注意して)する。

#### 5. 広報活動

① 機関誌ばね年間発行計画

2021年は年4回(1月・4月・7月・10月)の発行とし、会員他団体等へ送付。

PDF版を工業会ホームページに掲載する。

2022年については2021年11月開催予定の総務委員会で発行計画(2022年暦年)を審議するが、会誌広報WGによる記事内容・制作方法等の見直しを適宜行い、反映させながら制作・発行する。

② ホームページの掲載内容の充実を図るべく、会員企業からの情報収集、各委員会事務局及び支部事務局等と連携して取り組む。

支部関係の行事案内等も「会員ページ」を有効に活用して展開する。

また、プログラムの問題の改修も順次実施する。

③ 日本ばね工業会プロフィール2021(日文・英文併記)を改訂発行する。

(会誌広報WGにて記載内容について確認し、必要に応じ変更する)

④ 本年度の各種展示会等への共催・後援名義貸与

ものづくりセミナー 日本ばね学会主催

9月開催予定 住友クラブ(大阪市西区) 予定

(新型コロナウイルス感染症の状況次第で変更の可能性あり)

#### 6. 規程改定ワーキンググループの活動について

規程改定ワーキンググループは2020年度に引き続き、支部単位の活動を中心に、支部規程の支部間調整、本部調整等を行い、規程の制定・改廃を進める。